

2020年度 第1四半期実績

YKKグループ

決算説明資料

2020年8月7日



YKKグループ 第1四半期 連結決算のポイント

- ・ YKKグループの2020年度第1四半期連結累計業績は、売上高1,400億円、営業利益0.7億円、経常利益2億円、親会社株主に帰属する四半期純損失28億円となりました。
- ・ ファスニング事業は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴い、各国で都市封鎖や経済活動自粛の動きが本格化し、工場の操業停止等を余儀なくされました。足元では、各国の段階的な制限解除に伴い、徐々に受注の持ち直しが見られますが、販売ボリュームの減少や操業度低下の影響が大きく、売上高は500億円、営業利益は7億円となりました。
- ・ AP事業は、日本国内では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による住宅購入に対する消費マインドの低下等の影響により、新設住宅着工戸数は前年を下回りました。海外では、同感染症拡大が早期に収束した中国は回復基調となりましたが、シンガポール等は社会的制限もあり、依然として不透明な状況が続いております。この結果、経費等の大幅な削減があったものの、販売減の影響が大きく、売上高は892億円、営業利益は18億円となりました。

連結業績の概要

(単位:億円)	2019年度 (2020年3月期) 第1四半期 実績	2020年度 (2021年3月期)		
		第1四半期 実績	前期比	増減
売上高	1,867	1,400	75 %	△ 466
営業利益	110	0	1 %	△ 109
経常利益	113	2	2 %	△ 110
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は純損失	79	△ 28	-	△ 107
1株当たり四半期純利益 又は純損失(円)	6,619	△ 2,383		
売上高営業利益率	5.9 %	0.1 %		

連結貸借対照表

(単位:億円)	2019年度 (2020年3月末)	2020年度 (2020年6月末)	増減		2019年度 (2020年3月末)	2020年度 (2020年6月末)	増減
現預金 有価証券	1,693	1,760	66	買掛債務	641	549	△ 92
売掛債権	1,770	1,545	△ 225	退職給付に係る 負債	1,074	1,038	△ 36
たな卸資産	1,364	1,408	44	その他	1,494	1,516	22
その他	237	244	7	負債合計	3,210	3,104	△ 106
流動資産合計	5,065	4,958	△ 107	資本金	119	119	-
有形固定資産	4,048	4,013	△ 35	利益剰余金	7,053	6,996	△ 57
その他	721	732	10	その他	△ 547	△ 516	31
固定資産合計	4,770	4,745	△ 24	純資産合計	6,625	6,600	△ 25
資産合計	9,836	9,704	△ 131	負債・純資産合計	9,836	9,704	△ 131
自己資本比率	65.7 %	66.4 %					
1株当たり純資産 (千円)	539	537					

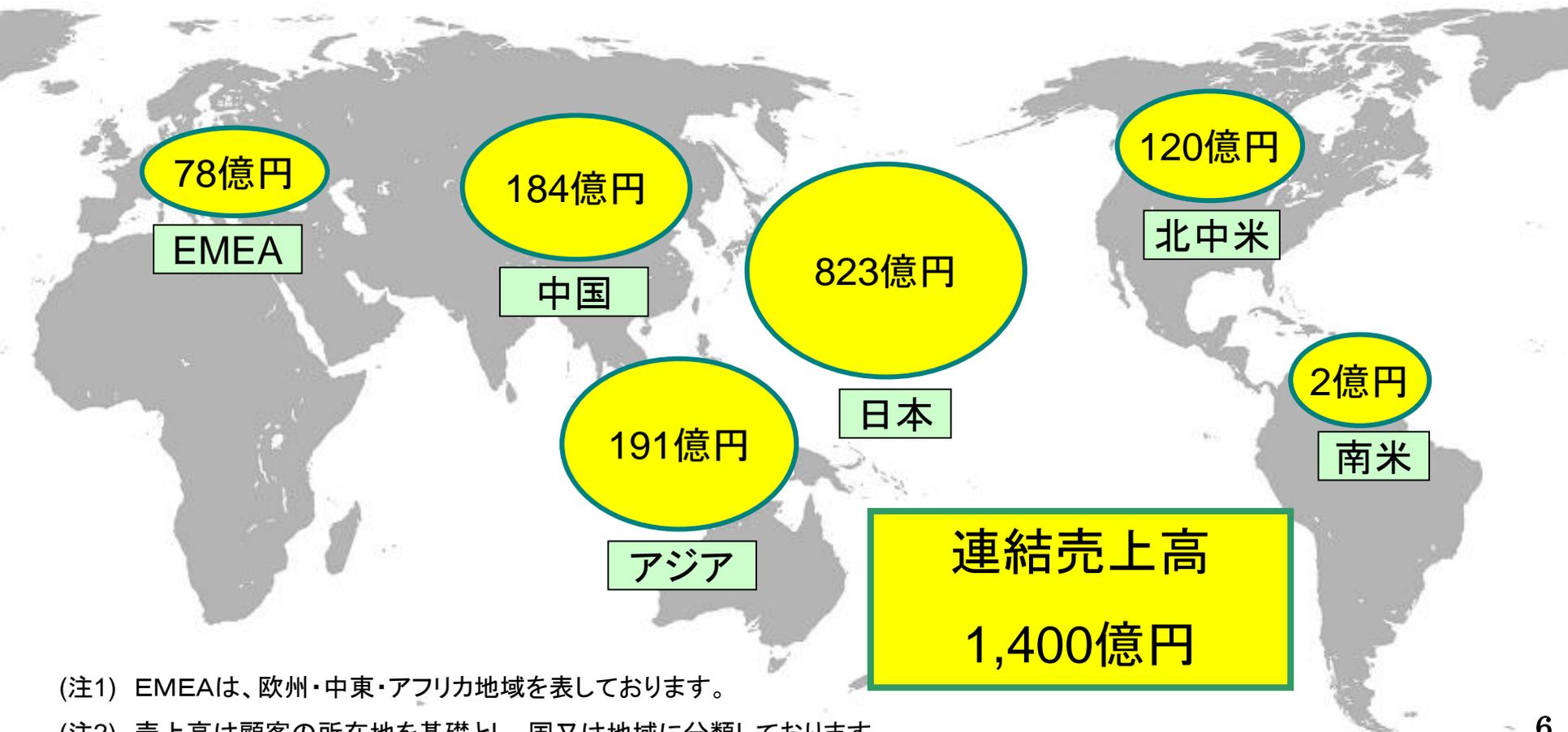
セグメント別売上高・営業利益

(単位:億円)		売上高				営業利益			
		2019年度 (2020年3月期) 第1四半期 実績	2020年度 (2021年3月期)			2019年度 (2020年3月期) 第1四半期 実績	2020年度 (2021年3月期)		
			第1四半期 実績	前期比	増減		第1四半期 実績	前期比	増減
報告 セグメント	ファスニング	862	500	58 %	△ 361	148	7	5 %	△ 141
	A P	992	892	90 %	△ 100	29	18	62 %	△ 11
その他		151	110	73 %	△ 40	1	△ 3	-	△ 4
調整額		△ 139	△ 103	-	36	△ 68	△ 20	-	47
連結		1,867	1,400	75 %	△ 466	110	0	1 %	△ 109

(注)各事業の売上高はセグメント間の内部売上を含んでおります。

(ご参考) YKKグループ グローバル販売状況

(2020年度 第1四半期実績)



(注1) EMEAは、欧州・中東・アフリカ地域を表しております。

(注2) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(ご参考) 国内AP事業

(単位:億円)	2019年度 (2020年3月期) 第1四半期 実績	2020年度 (2021年3月期)		
		第1四半期 実績	前期比	増減
売上高	871	773	89 %	△ 97
営業利益	10	5	56 %	△ 4
経常利益	11	6	54 %	△ 5
当期利益	10	4	39 %	△ 6

(注) 数値は、国内APグループ内取引を消去した国内連結ベースとなっております。